

区のためこみ金 **700億円**

区民のいのちと財産を守るために活用すべきではないでしょうか

日本共産党

住民の福祉を守ること、災害からいのちを守ることの根っこは一つです。千代田区の基金（貯金）は今年3月末700億円を超えました。

いまこそ、この基金を「災害に強い、福祉のまちづくり」のために活用し、区政に大きく踏み出すときではないでしょうか。



提案①

災害からいのちを守るために

○防災対策の総点検と、「災害対策条例」の見直しを

東京に直下型地震がいつ発生しても不思議はないといわれています。防災対策はまったなしです。災害からいのちを守る区の責任を明確にするとともに、震度6強を前提とした区の「防災計画」を震度7を想定したものに改めます。地下鉄や地下街、大規模な集客施設の安全化にも全力をあげます。

- 家具転倒防止器具の設置の助成を拡充します。
- マンションや木造住宅などの耐震診断・改修の助成を拡充します。
- 防災無線を増やし、よく聞き取れるように改善します。
- 窓ガラスや外壁などの落下を防ぐために、ビルの落下物の危険性についての「実態調査」を再開させます。

効果が高く、すぐ実行できることを、ただちに

党区議団は3月16日、被災者救援と防災対策で区に申し入れを行いました。その後、応急資金貸付事業が拡大されました。

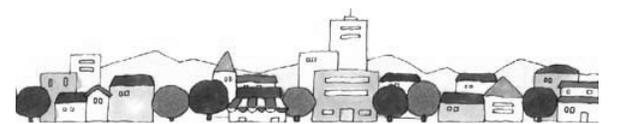
4月6日には、すぐに実行可能な防災対策について申し入れました。

提案②

災害に強い、福祉のまちづくり

福祉や子育て支援などをしっかり支える基盤とネットワークが整ってこそ、災害からくらしといのちを守ります。

- 特養ホームをつくり、待機者ゼロに。
- 認可保育園をつくり、待機児ゼロへ。
- のびのび遊べる公園をつくり、防災機能も充実させます。
- 駅のバリアフリーをすすめます。
- 風ぐるまを増便します。
- 児童館をつくれます。
- 公共住宅を増やします。



「マンション担当課」と「マンション基本条例」をつくれます

千代田区の8割の住民が集合住宅に暮らしています。安全で快適なマンションづくりは災害に強いまちづくりと一体です。

千代田 区民新聞

2011年4月号外 日本共産党千代田地区委員会の見解を紹介します。
発行/千代田区民新聞 千代田区神田須田町1-30-3
電話03-3295-6763

**東日本大震災
救援募金にご協力を**

救援募金にご協力ありがとうございます。全国から寄せられた募金は4億6千万円。第1次分を3県と76市町村に直接届けました。

【口座名義】 日本共産党災害募金係
【郵便振替口座】 00170-9-140321

みなさんと力をあわせ 区政を動かす日本共産党

- ついに18歳までの医療費が無料化
- 3つ目の特養ホームの建設
- 駅のバリアフリーの前進
- マンションの共用部分の段差解消に助成スタート
- 認可保育園が2ヶ所設置されることに
- 費用弁償を交通費相当に (費用弁償…議員が本会議などに出席した際の1日5000円の手当)



小規模特養ホームが設置されたジロール麹町

この4年間 3つの姿勢でがんばってきました

区民が主人公

党区議団は、毎年「区民アンケート」にとりくみ、区民の声を区議会で取りあげています。寄せられた声は「予算要望書」にまとめ、区と交渉しています。

実現までねばり強く

党区議団は、子育て世代の強い要望を受け、子ども医療費無料化の拡充を繰り返し求めてきました。共産党の質問に他の党派から「またか…」のヤジが飛び、区は、区民の願いに背を向け続けました。しかし、区民の世論と党区議団の論戦が区政を動かし、07年には中学生までの医療費が無料に、今月からは18歳まで拡充されました。

議案提案権を生かして

党区議団は09年、「応急資金の増額」の条例案を作成。全会一致で実現しました。また、区民アンケートで寄せられた声をもとに、「介護保険の利用料の減免対象の拡充」「高齢者の差額ベット代の助成」「3人目の保育料を無料に」などの条例案を提案しました。



引き続き 3人の日本共産党区議団で議案提案権を

百条委員会が中間報告

“何者かによる圧力” “談合の疑い”

現職区議による公共事業の入札疑惑について調査した特別委員会が、「中間報告」を発表しました。

「中間報告」は、入札に参加する事業者の指名などの選定にあたる経理課長に対し、「何者かによる圧力」があったと指摘しました。

同時に、①現職議員がホテルで複数回にわたって経理課長に会ったことや解体工事を落札する可能性のある業者と会ったことについて

、「厳に慎むべき」であった ②小学校校舎の解体工事の全体について「談合が行われていた疑いがあることを否定できない」と述べています。

「安全神話」からぬけだし、安全最優先の原子力行政に転換を

- ◆あらゆる知恵を総結集し危機打開を
- ◆原発の総点検と新增設の中止を
- ◆原発依存やめ自然エネルギーに転換を